

地域・在宅看護論【地域・在宅看護援助論Ⅰ】

担当教員	喜多 尚子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第2学年/前期	単位数(時間数)	1単位(30時間)
履修の目的 地域で生活する人々とその家族の看護について理解する			
授業の形式 主として講義形式で行い、また演習も行う			
成績評価の基準等 出席、テスト、課題学習、演習に向かう姿勢を総合的に評価する			

【教科書・参考図書】

番号	書名	発行所
①	系統看護学講座 地域・在宅看護論 1	医学書院
②	系統看護学講座 地域・在宅看護論 2	医学書院
③	写真でわかる訪問看護 アドバンス	インターメディカ

【授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第 1 回	地域で療養生活を送る 人と家族のアセスメント	ヘルスアセスメント	①②③	喜 多
第 2 回		病態・症状のアセスメント		喜 多
第 3 回		家族のアセスメント		喜 多
第 4 回		生活のアセスメント:食生活、排泄、清潔・ 衣生活、移動動作、住環境、睡眠休息活 動		喜 多
第 5 回				喜 多
第 6 回				喜 多
第 7 回				喜 多
第 8 回				喜 多
第 9 回	介入時期と看護の継続 性	治療の場から在宅への移行期		喜 多
第 10 回		在宅療養の安定期		喜 多
第 11 回		在宅リハビリテーション期		喜 多
第 12 回		急性増悪期		喜 多
第 13 回		継続看護の意義と方法		喜 多
第 14 回		災害時の対応		喜 多
第 15 回				喜 多
修 了 試 験				

*この科目は、実務経験のある教員による科目です。